

沉金

沉金是一种漆器装饰技法，操作技法是在硬化的漆上刻出细槽，然后将金粉或金箔填入其中。它是令石川县漆器声名远扬的传统装饰技法之一。

这技法起源于中国宋朝 (960–1279)，中文名为戗金。戗金工艺品于室町时代 (1392–1573) 传入日本，现存于京都大德寺宝物馆中的作品就是证明。本地工匠对这些工艺品进行了研究，并采用了这项技法。最终，这项工艺扩散至日本全国各地。

沉金一词的意思是“沉下的黄金”，操作技法是用名为“沉金凿”的金属凿在硬化的漆器上雕刻出线条或圆点。工匠会亲自制作凿子，用磨刀石在刃口处打磨出自己想要的形状。不同形状的刃口（圆弧状、棱角分明、尖利或粗糙等），及使用凿子的力道可以打造出不同的效果。例如，使用三角凿雕刻时，在中途施加比开始和结束时更大的力，就可以打造出竹叶一般的锥形。雕刻竹竿的直线条时，可以使用凿身狭窄且呈刀片状、刃口略微弯曲的凿子，而尖头凿则可用于增加细节和纹理。由于漆面上的不当划痕或雕错之处无法修复，因此雕刻时要十分小心。

雕刻好图案后，艺术家会在上面涂上一层薄薄的湿漆。然后，要用传统的手工纸（和纸）擦拭漆面，吸收多余的漆，只在凹槽中留下少量的漆。接着，艺术家会在图案上贴

コメントの追加 [u1]: 【要確認】
「戗」の間違いでしょうか。念のためご確認をお願いいたします。

コメントの追加 [VT2R1]: 変更いたしました。

コメントの追加 [u3]: 【要確認】
ここは上の段同様、「工匠」が妥当だと思います。念のためご確認をお願いいたします。本解説文においてすべて同様。

コメントの追加 [VT4R3]: 英語では「artists」という表現がされていましたが、統一するため「工匠」に変更いたしました。

コメントの追加 [u5]: 【要確認】
最後の「など」を反映したほうが良いと思います。念のためご確認をお願いいたします。

コメントの追加 [VT6R5]: 追加いたしました。

コメントの追加 [u7]: 【要確認】
012-028 の「粗糙」が適切だと思いますが。念のためご確認をお願いいたします。

コメントの追加 [VT8R7]: 変更いたしました。

金箔或撒金粉，并用一点棉絮轻轻按压固定。金属只会附着在凹槽中的湿漆上。片刻之后，艺术家会用手掌或指尖擦去多余的金属，此时光彩夺目的图案便会显露出来，和漆面形成鲜明的对比。

为了打造出色彩变化，艺术家会使用银、铂金或其他金属。叠加碳粉等材料可以使色调变深或变浅。此外，还可以用朱漆或黑漆代替金属粉，将其填入雕刻的图案中。

1955 年，沉金被认定为重要非物质文化遗产。这项工艺与石川县有着紧密的联系，尤其是轮岛市。该市诞生了多位重要非物质文化遗产保持者——前大峰（1890–1977）、前史雄（1940–）和山岸一男（1954–），分别于 1955 年、1999 年和 2018 年获得了这一称号。

コメントの追加 [u9]: 【要確認】
「金箔または金粉を綿毛のようなもので叩いて塗る」は、「金箔を貼り、または金粉を蒔き、そして綿毛のようなもので軽く押して固定させる」として訳されていますが、問題ないでしょうか（012-028 の訳が適切だと思います）。念のためご確認をお願いいたします。

コメントの追加 [VT10R9]: 英語の原稿では「The artist then applies gold foil or gold dust, dabbing it on with a bit of cotton wool.」となっておりますので、問題ないかと存じます。